

加古川平成ロータリークラブ

会長 代行 林 知 宏  
 幹 事 原 田 悟  
 広報小委員長 畑 山 哲 人  
 2680 地区ガバナー 阪 上 栄 樹

例会日／毎水曜日 12:30～13:30・例会場／加古川プラザホテル  
 事務局／加古川市加古川町溝之口 800 加古川商工会議所会館  
 Tel. 079-422-8000 FAX. 079-422-8100  
 ホームページ <http://www.k-heisei-rc.jp/> / Eメール [heiseirc@basil.ocn.ne.jp](mailto:heiseirc@basil.ocn.ne.jp)



**イマジン  
ロータリー**

2022～2023 年度 RI 会長 ジェニファーE. ジョーンズ

No. 1522 April 19, 2023

例会プログラム

第 32 回 ( 4 月 19 日 )

「次年度小委員会」

次年度会長・幹事

例会当番 金川

次週例会プログラム

( 5 月 10 日 )

DVD鑑賞

「RYLAセミナー」

青少年奉仕委員会

次週例会当番 畑山

前週例会報告

- ◇ ゲスト
- ◇ ビジター
- ◇ 出席率 会員数 17 名 出席数 11 名 欠席数 4 名 出席率 73.33%  
 出席計算会員数 15 名 3 月 15 日 補正出席率 80.00%
- ◇ 欠席者 4 名 井上 柴田 藤田 松野
- ◇ メークアップ



★ 誕生日祝

★ 榊会員に在籍祝と委嘱状

★ 卓話 鳥井会員

## 会長の時間

副会長 林 知宏

先般の観桜例会では親睦委員会の方々にはお世話になりました。

桜も満開でいい目の保養になりました。

さて今月末は地区研修協議会が開催されます。私と宮宅さんは地区委員長とガバナー補佐ですので運営側に属しますのでこの地区研修協議会に登録することはできません。

全体会議のあと 10 部門に分かれて分科会が開催されます。できるだけ 10 部門に穴をあけないようご参加よろしくお願ひします。

私はこの分科会でクラブ運営管理委員会のなかで規定審議委員会として参加し、68 クラブの方々へ委員会からのメッセージを送ります。主に定款細則についてお話ししようと思っています。そこでお話しすることはここではやりませんが、これら資料作りをしているといろいろ疑問も出てきます。その一つをご紹介します。

本日ボックスにロータリーの友という雑誌が入っています。それと回覧している英語版 Rotary という雑誌があります。当クラブでは英語版の雑誌を一冊ですが購入しています。半期 24 ドルの費用を人頭分担金とともに支払っています。クラブ定款 15 条にはロータリーの雑誌という項目がありここには購読の義務と書かれています。購読の義務の対象になる機関雑誌はこの英語版 Rotary のみでしたが RI 理事会で 2016 年にロータリーの友などの地域雑誌も機関雑誌として認めました。故に皆さんの手元にあるロータリーの友は公式の機関雑誌ということになります。従って英語版雑誌を定期購読しなくても定款に合致しており、来期は英語版の定期購読を中止しようと考えています。

## 本日の幹事報告

※ 例会欠席の時は必ず事前に事務局へ連絡！

- ① 回覧します
  - ・観桜例会会計報告
  - ・地区より「米山学友世界大会一再開 in 関東」のご案内
- ② Box にハイライトよねやま vol. 277、本日の例会資料を入れています。
- ③ 次週 4 月 26 日(水)の例会は、例会取りやめ〔定款第 7 条第 1 節(d)〕、5 月 3 日(水)の例会は休会〔祝日〕となっております。お間違いのないようお願いいたします。
- ④ 4 月 29 日(土、祝)開催の地区研修協議会に登録の皆様、ご出席よろしくお願ひいたします。

## 4 月理事・役員会報告

### I 協議事項

- 1) 5 月プログラムの件 榑 誠例会担当小委員長
  - 5 月 3 日(水) : 休会〔祝日〕
  - 5 月 10 日(水) : DVD鑑賞「RYLAセミナー」 青少年奉仕委員会
  - 5 月 17 日(水) : 卓話「」 鈴木 勝博会員
  - 5 月 24 日(水) : 卓話「」 井上 規代子会員
  - 5 月 30 日(水) : 地区補助金申請の件で承認
- 2) 最終例会の件
  - 6 月 17 日(土)午後 6 時より 加古川プラザホテル 2 階にて行う
- 3) その他
  - ・次年度の例会食事；奇数月 1 階レストラン 偶数月 シンエイフーズ に依頼する

- ・地区補助金申請の件、承認されたので来週チーム編成する。

## II 報告事項

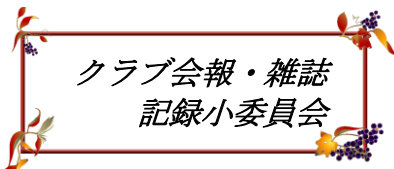
- ① 4月度ロータリーレート 1 \$ = 133円 (現行136円)
- ② 3月度累計欠席連絡状況 電話：1 メール：10 fax：0 出欠表：5 なし：0

# SONG TODAY

## 四つのテスト

作曲 水谷暢宏

真実か どうか  
みんなに 公平か  
好意と友情を深めるか  
みんなのためになるかどうか



## より平和で公平な世界を思い描く：国際大会講演者ラインアップ

月27日～31日にメルボルン（オーストラリア）で開催される2023年ロータリー国際大会の基調講演では、医療の変革、都市についての再考、平和の推進、環境の保護といった分野で活躍する方々が、より持続可能で公平な世界というビジョンについて語ります。このビジョンは、未来だけでなく、今すぐ実現可能なものです。

国際大会の講演者の一部をご紹介します。

### レイマ・ボウイ (Leymah Gbowee)



2011年ノーベル平和賞受賞者で、女性の権利の擁護者であるボウイさんは、非暴力運動を主導して14年にわたるリベリア内戦の終結に貢献しました。難民キャンプで暮らした経験を持ち、少年兵のカウンセラーを務めたほか、現在は国連調停に関するハイレベル諮問委員会のメンバー、自ら創設したGbowee Peace Foundation Africaの現会長、ニューヨーク市立大学法科大学院のジェンダー・法律・変革的平和イニシアチブ (Gender, Law and Transformative Peace Initiative) のエグゼクティブディレクターを務めています。婦人国際平和自由

連盟のプログラム Women in Peacebuilding Network の創設メンバーであり、リベリア支部のコーディネーターも務めました。

### カリ・アイナ・アイク (Kari Aina Eik)



「賢い」都市づくりを目指すアイクさんは、United Smart Cities Program や United Cities Organization and Funds といったイニシアチブを先導してきました。国連での15年以上の経験、そして10年にわたる Organization for International Economic Relations 事務総長としての在任中には、グローバルな環境目標に向けて活動し、国連の持続可能な開発目標を形成するために数々のプログラムを指揮しました。現在は、SDG Impact Fund で効果的な慈善活動の再考に取り組んでいます。

### グレゴリー・ロックソン (Gregory Rockson)



22歳で共同設立した mPharma 社を通じてアフリカの医療に革命をもたらしているロックソンさんは、データ分析と革新的なインベントリーサービスを活用することで、品質を保ちながら医薬品のコストを削減しています。ガーナに本拠を置く同社の CEO として、アフリカ 8 カ国への拡大を監督。mPharma は現在、ケニア、ナイジェリア、ウガンダで主要な薬局チェーンを展開し、サハラ以南のアフリカにおけるコミュニティ薬局の大手となっています。同社は 1,000 以上の病院と薬局と提携し、200 万人以上の薬を節約するのを援助してきました。

### ナキーヤ・ドラマニ・サム (Nakeeyat Dramani Sam)



弱冠 10 歳の気候変動活動家で詩人であるサムさんは、Climate Vulnerable Forum の親善大使としてエジプトの COP27 でガーナを代表してスピーチし、ほかの代表団に向けてこう語りました。「思いやりの心で計算してみてください。これは緊急を要することです」。7歳でガーナの「才能ある子どもコンテスト」で優勝。同国の若き平和大使 (Young Peace Ambassador) として称号を与えられています。『Nakeeyat Trees for Life』の著者であり、現在は自身の次のプロジェクト「One Tree, One Child」に取り組んでいます。

世界中のロータリー会員がメルボルンに集まり、新たなつながりを築き、活動への意欲を高めます。世界的に活躍する講演者の話から新たなアイデアを学び、地元の活動のインスピレーションを得ることができるでしょう。

